



玉里小教区報

すべては主とともに 全員参加の共同体へ

編集発行 **カトリック玉里教会**
 〒890-0014 鹿児島市草牟田 2-29-3
 ☎099-226-3821 fax099-226-4052
<https://tamazato.net/news/>
 主任司祭 **李秉徳 神父** 090-6770-3994
 信徒総代 藤山 喜和義 編集 広報委員

新年あけましておめでとーございませう。

第五五回「世界平和の日」教皇メッセージ（二〇二二年一月一日）

「世代間対話、教育、就労―恒久的平和を築く道具として」

「いかに美しいことか、山々を歩き巡り、よい知らせを伝える者の足は」（イザヤ62・7）。

平和を築くための世代間対話。

あまりに多くの問題を引き起こしたパンデミックに恐ろしいほどに苦しめられている世界で、「私的な

世界に逃げ込み現実を避けようとする者がいれば、破壊的な暴力をもって現実に対峙する者もいます。ですが、利己的な無関心と暴力的な抗議の間には、いつも可能な選択肢があります。対話です。世代間の対話」です。誠実な対話にはいざい、適切で前向きな話法があればいいわけではなく、つねに、対話者間の基本的な信頼関係は必要です。この相互信頼を取り戻さなければなりません。現在

の健康危機は、すべての人の孤独感と内向性を強めています。高齢者の孤独と並んで、若者には無気力や、未来に対する共通のビジョンの欠如も見られます。この危機

は確かにつらいものです。ですがその中でこそ、人間のよい部分が見えてくることもあります。事実、パンデミックの渦中にわたしたちは世界中で、思いやりや協力や連帯という寛大さの模範を目にしました。対話とは、互いに耳を傾け、向き合い、納得し合い、ともに歩むことです。そのすべてを世代間で促進していくことが、永続的で共有できる平和の種を育てるために、紛争や排斥という硬く不毛な土壌を耕すこととなるのです。

教皇フランシスコ

近況報告

ビアンネ神父様の復帰は？

昨年十一月に母国での健康診断を望まれ、休暇を取り帰国されたビアンネ神父様の近況が藤山信徒総代へ伝えられました。

帰国後、ビアンネ神父は健康診断を受けた後、しばらく音信不通になっていましたが、十二月二十三日藤山信徒総代へ電話があり、心臓と大腸は最悪になる手前でグッドタイミングだったとの事、十二指腸潰瘍と糖尿

病の治療は現在薬による治療中で一月二十日に検査の結果が良ければ帰る準備が出来るとの事です。現在は喫煙も半分減らされダイエツト中とのこと、春には健康的なスリムな神父様の復帰が期待されます。

情報ひろば

十二月十九日の司牧評議会から

●合同班会 一月十六日

一年間の反省を含めた報告会

*食事を伴う新年会は中止

●年末感謝ミサ

十二月三十一日

午後七時三〇分

司式司祭 末吉神父様

●新年のミサ

一月一日 午前十時

司式司祭 末吉神父様

●成人式 一月九日



1月の予定 (2022年)

日	曜日	ミサ	典礼暦	小教区の予定	当番	班会
31	金	■	大晦日	感謝のミサ 19:30 小教区報発行		合同 班 会
1	土	★	元日 神の母聖マリア 祭 世界平和の日	新年のミサ 10:00		
2	日	☆	主の公現 (祭)		典礼①②⑦	
3	月	×				
4	火	×				
5	水	×				
6	木	×				
7	金	×	【七草 祝】	10:30 ロザリオ会		
8	土	×			掃除③④	
9	日	☆	主の洗礼 (祝)	成人式	典礼③④	
10	月	×	【成人の日】			
11	火	×				
12	水	×				
13	木	×		玉里教会献堂記念日 (46周年)		
14	金	×				
15	土	×			掃除⑤⑥	
16	日	☆	年間第2主日	ミサ後 合同班会	典礼⑤⑥	
17	月	×	聖アントニオ修道院長 (記)	午後 テクム		
18	火	×	キリスト教一致祈禱週間 (~25日)			
19	水	×				
20	木	×				
21	金	×	聖アグネスおとめ殉教者 (記)	10:30 ロザリオ会		
22	土	×			掃除①②⑦	
23	日	☆	年間第3主日 (神のことばの主日)	ミサ後 司牧評議会	典礼 ①②⑦	
24	月	×	聖フランシスコ・サレジオ司教教会博士 (記)			
25	火	×	聖パウロの回心 (祝)			
26	水	×	聖テモテ 聖テトス司教 (記)			
27	木	×				
28	金	×	聖トマス・アキナス司教教会博士 (記)			
29	土	×			掃除③④	
30	日	☆	年間第4主日 世界こども助け合いの日	小教区報発行	典礼③④	
31	月	×	聖ヨハネ・ボスコ司祭 (記)	午後 テクム		
1	火	×				
2	水	×				
3	木	×				

【 凡例 】 《ミサ》 ☆=9:00 ★=10:00 ○=6:30 ■=18:30 △=19:00 ▲=20:00 ×=なし

予定表の変更は発行日 (毎月末日曜) の3日前までに広報委員へご連絡ください